

行財政ステップアップガイド(案)に対するご意見とそれに対する本市の考え方

1. 実施内容

趣旨

本市では、「第6次池田市総合計画」におけるまちづくりの基本目標の一つとして「行財政改革を推進し希望の持てるまち」を掲げており、それを実現するための基本的な方向性を示した「池田市行財政改革指針」及び「池田市行財政改革推進プランⅠ～Ⅲ」に基づき行財政改革を進めてきたところです。

令和5年度から新たな「第7次池田市総合計画」が開始するにあたり、令和5年度から令和9年度までを期間とする「行財政ステップアップガイド～住む人、働く人、縁ある人を大切にする池田～(案)」を作成し、このガイド(案)について意見を募集しました。

提出期間

令和5年1月10日(火)～令和5年1月31日(火)(郵送の場合は必着)

提示資料

行財政ステップアップガイド～住む人、働く人、縁ある人を大切にする池田～(案)

2. 意見提出状況とご意見に対する本市の考え方

意見提出状況

提出者数 1名  
提出件数 1件

パブリックコメントに対する本市の考え方

※ご提出いただいた意見は、趣旨を変えない範囲内で文言の調整等をしているものがあります。

意見の概要	本市の考え方
<p>サブタイトルにある「～住む人、働く人、縁ある人を大切にする池田～」と繋がる内容を指し示すようなものがないように思いました。どういった意図が込められているのでしょうか。</p> <p>4ページの『新たな行財政改革のアプローチ』、「取組」とはそれぞれ何をさすのでしょうか。</p> <p>表記の統一がなされていない箇所(3ページの表中の年度表記が表紙と異なるなど)と用語が示すものがわかりづらいものがあると感じました。(「本指針」とはこのステップアップガイドを指しているのかなど)</p> <p>最後になりますが、内容を確定される際に文言の調整など、よりわかりやすいものとなることを期待します。</p>	<p>サブタイトルには、行政のパフォーマンスアップを図り、さらには市民をはじめ本市に縁あるすべての人が輝き、人と人が繋がり、新たな価値観を創出し受け入れる、包容力と寛容性を高めていくまちづくりへの思いを込めています。</p> <p>『新たな行財政改革のアプローチ』については、「協働」や「働き方改革」をすすめることで行政のパフォーマンスアップを図り、より効率的な行政運営を目指すもので、「取組」とは本市の事業の中で第7次総合計画における「みんなで取り組むまちづくり」及び「持続可能な都市経営」の推進に寄与する事業の取組を指します。</p> <p>「本指針」は「本ガイド」に改めます。また、表記の統一を行うとともに、ご指摘いただいた内容について追記するなど、より丁寧な記述に努めます。</p>

3. 問合せ 総合政策部行財政改革推進課 (TEL 072-754-7003)